



【2848】

GX気候変動日株

グローバルX MSCI 気候変動対応-日本株式 ETF【正式名称】



- 大型および中型の国内上場株式を構成銘柄とし、低炭素経済への移行に伴う機会およびリスクに着目し、構成銘柄のウェイトを決定する「MSCI Japan Climate Change Index(配当込み)」に連動する投資成果を目指すETF(上場投資信託)です。

1.概要

(2023年6月30日 現在)

| | | | |
|----------|---------------------------------------|-------------------|---------|
| 銘柄名 | グローバルX MSCI 気候変動対応-日本株式 ETF | | |
| 対象指標 | MSCI Japan Climate Change Index(配当込み) | | |
| 計算期間 | 毎年4月25日から10月24日、10月25日から翌年4月24日 | | |
| 分配金支払基準日 | 毎年4月24日、10月24日(年2回) | | |
| 管理会社 | Global X Japan | | |
| 銘柄コード | 2848 | 市場価格(終値)(※1) | 1,797 円 |
| 売買単位 | 1口単位 | 1口あたり分配金(※2) | 31円 |
| 信託報酬(税込) | 0.3025% | 分配金利回り(※3) | 1.73% |
| 純資産総額 | 3 億円 | 東証マーケットメイク制度(※4) | 対象 |
| 受益権口数 | 144,580 口 | 1売買単位あたりの投資金額(※1) | 1,797 円 |

※1 上記の期日において約定がない場合、「市場価格(終値)」及び「1売買単位あたりの投資金額」には、直近時点の市場価格を記載しています。

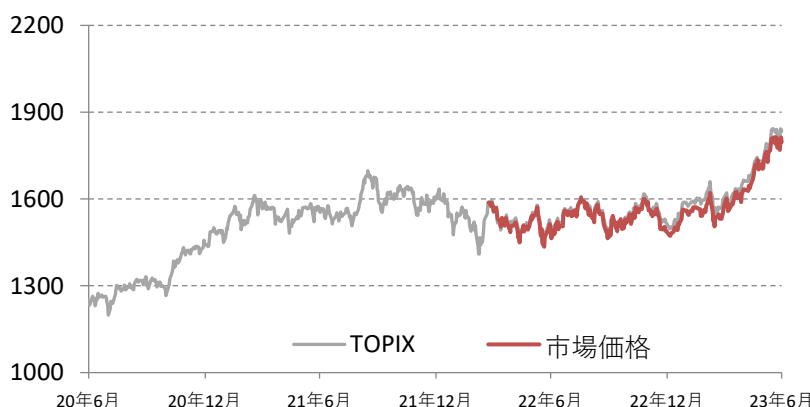
※2 直近12か月の実績分配金を記載しています。

※3 直近12か月の実績分配金及び作成日の終値をもとに算出した分配金利回りを記載しています。

※4 東証が2018年7月2日に導入したETF市場におけるマーケットメイク制度の対象銘柄が否かを記載しています。マーケットメイクとはマーケットメイカーが気配を提示して取引の流動性を提供することです。

2.パフォーマンス

(2023年6月30日 現在)



■ 騰落率

| 期間 | 当銘柄 | (参考)TOPIX |
|-------|---------|-----------|
| 過去3か月 | +13.95% | +14.23% |
| 過去6か月 | +20.69% | +20.98% |
| 過去1年 | +21.01% | +22.33% |
| 過去3年 | - | +46.82% |
| 過去5年 | - | +32.22% |

※ 2022年3月24日 の市場価格を基準値とし、TOPIXの値を再換算しています。

3.ファンド組入銘柄

(2023年6月30日 現在)

| | 証券コード | 銘柄名 | 構成比 |
|---|-------|-------------------|-------|
| 1 | 6758 | ソニーグループ | 4.05% |
| 2 | 6861 | キーエンス | 2.65% |
| 3 | 8306 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 2.58% |
| 4 | 8035 | 東京エレクトロン | 2.41% |
| 5 | 4568 | 第一三共 | 2.13% |

4.情報ベンダーコード

| 情報ベンダー名 | ETFコード | 対象指標 |
|-----------|----------------|--------------|
| QUICK | 2848/T | - |
| Bloomberg | 2848 JP Equity | GL726319 |
| Refinitiv | 2848.T | .dMIJP0000CG |

5.対象指標の概要

MSCI Japan Climate Change Index(配当込み)は、MSCI Inc.が算出・公表する、大型および中型の国内上場株式をユニバースとして、低炭素経済への移行に伴うリスクの低い企業のウェイトを高めることにより、低炭素経済への移行に伴うリスクへの対応力を考慮したポートフォリオで構成される、配当込みの指数です。リスクの評価にあたっては、製品や事業に対する炭素集約度に基づき計算するリスクや、そのリスクへのマネジメント姿勢を考慮し算出されるスコア等を用います。(完成したポートフォリオが脱炭素化の軌道に沿ったものであるかを判断するための指標としてEUが定めたEU CTBの要件を満たしていない場合は構成比率の調整が行われます。)指数の算出方法は、浮動株調整後の時価総額加重方式を採用しており、構成銘柄ウェイトの上限は5%としております。

6. 情報入手一覧

- 現在値、インディカティブNAV・PCF
<http://tse.factsetdigitalsolutions.com/iopv/table?language=jp>
- 基準価額(一口あたりの純資産額)等に関する情報
<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/base-price/index.html>
- ETF/ETN銘柄検索
<https://money-bu-jpx.com/search/> (東証マネ部!)

7. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETF/ETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ETF/ETNは値動きのある有価証券等を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券等の価格の変動、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETF/ETNの売買を行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料の実績数値は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 当資料は、更新日現在の内容です。その以後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。